

今回開始するダブル連結トラック実験の概要

○開始日時

平成28年11月22日(火)7時～

○使用車両

ダブル連結トラック(21m)

○走行ルート

①埼玉県狭山市～愛知県豊田市(2台/日)

狭山営業所～圏央道入間IC～東名海老名JCT
～新東名浜松いなさJCT～東名三ヶ日JCT
～東名岡崎IC～豊田営業所(331km)

②群馬県太田市～三重県鈴鹿市(4台/日)

群馬営業所～北関東道太田藪塚IC～関越道
～圏央道～東名海老名JCT
～新東名豊田東JCT～伊勢湾岸道
～東名阪道鈴鹿IC～鈴鹿センター営業所(489km)



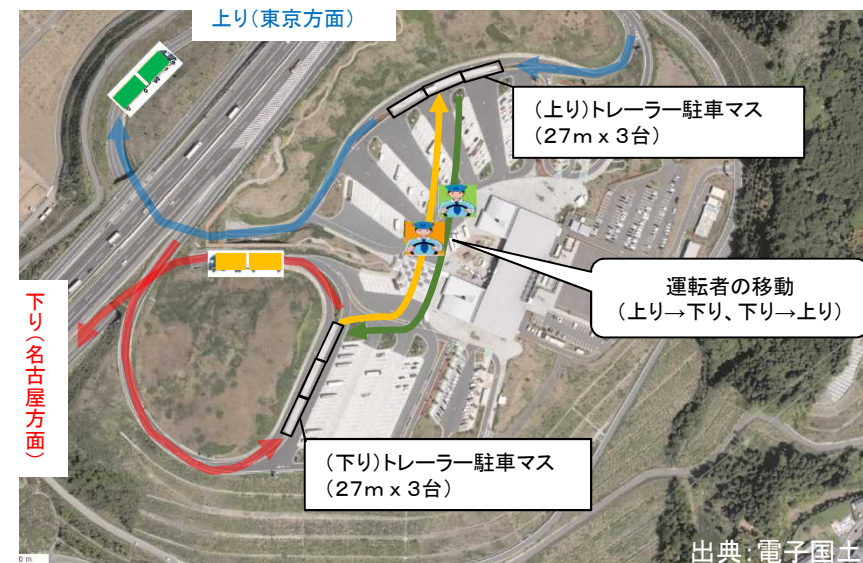
【ダブル連結トラック(21m)】



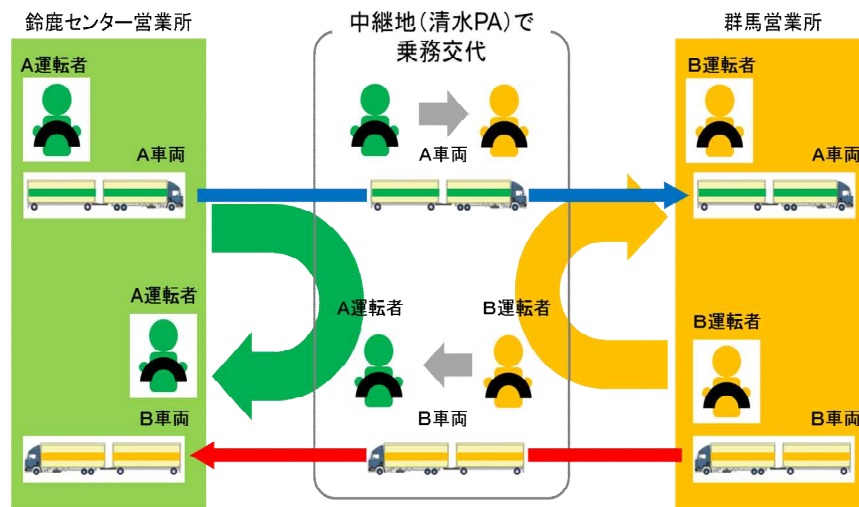
【走行ルート】

高速道路のSA・PAを活用した中継輸送実験(清水PA)

- 開始日
平成28年11月22日(火)～
- 実験箇所
新東名高速道路 清水PA
- 走行ルート
群馬県太田市～三重県鈴鹿市(2台/日)
群馬営業所～北関東道太田薨塚IC～関越道
～圏央道～東名海老名JCT～新東名清水PA～
～新東名豊田東JCT～伊勢湾岸道
～東名阪道鈴鹿IC～鈴鹿センター営業所(489km)



【清水PA(平面図)】

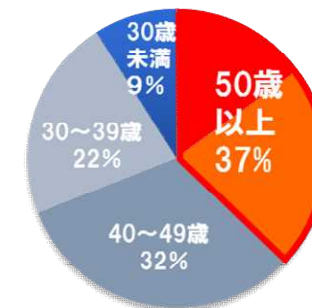


【清水PA(上り)トレーラー駐車マス】

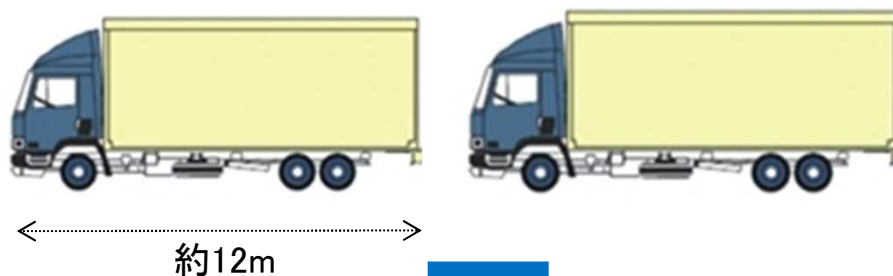
現状：トラック輸送は、深刻なドライバー不足が進行（約4割が50歳以上）



民間からの提案や将来の自動運転・隊列走行も見据え、特車許可基準を緩和し、1台で通常の大型トラック2台分の輸送が可能な「ダブル連結トラック」の導入を図り、トラック輸送の省人化を促進



現在 通常の大型トラック（10tトラック）



今後 ダブル連結トラック：1台で2台分の輸送が可能



ドイツアウトバーンでの実験車両
（2012.1～実験中、135台が運行）